

厚生労働行政推進調査事業費(政策科学総合研究事業(政策科学推進研究事業))

「在宅医療・在宅看取りの状況を把握するための調査研究」

平成 28 年度分担研究報告書

「人口動態統計」からみた自宅における死亡の状況

研究分担者：別府志海（国立社会保障・人口問題研究所 第二室 室長）

人口動態統計によると、1951 年段階では自宅での死亡は死亡全体の 82% を占めていたが、この割合は病院での死亡が増える中で低下を続け、2015 年では 13% へと低下した。年齢別にみると、1960 年代は高年齢での死亡の 9 割ほどは自宅であったが、現在では 1 割程度である。死因をみると、自宅での死亡は「循環器系の疾患」「悪性新生物」が多くなっているが、「異常臨床所見」は死亡件数が 6 倍ほどある「病院」よりも多い。

看取りを分析する場合、異状死を分離する必要があるが、現状では死亡届とともに提出される「死亡診断書」と「死体検案書」に関する情報が死亡票の調査項目に含まれておらず、これらを分離した分析を行うことは不可能である。しかしながら、「どこで死亡するか」だけでなく、それが本人の選択の結果であったのかは極めて大きな問題であり、既に死亡届に記載のある「死亡診断書」と「死体検案書」の区分を取り入れるような調査票の様式改訂が望まれる。

【A. 研究目的】

日本の死亡についての統計は、厚生労働省『人口動態統計』がある。この統計は、市区町村の窓口へ提出される死亡届をもとに作成される。この死亡届には死亡者の男女、年齢、住所地などといった基本的属性がある。また届の右半分は死亡診断書になっており、死亡の場所や死因、死亡診断を行った医師の氏名などが記載される。

日本では死亡届を提出しなければ埋葬許可書を得られないことから、届け出率は極めて高いといわれている。人口動態統計をみても、死亡は届出の遅れが非常に少なく、統計の信頼度は高いと考えられる。

この死亡届における「死亡した場所」を用

い、在宅での看取りの状況について分析を試みるものである。

【B. 方法】

厚生労働省『人口動態統計』における「死亡の場所」をキー変数に、在宅で死亡している人がどういった人なのかの分析を行った。

【C. 結果】

人口動態統計によると、1951 年段階では自宅での死亡は 69 万件であり、死亡全体の 82% を占めていた。しかしこの割合は病院での死亡が増える中で低下を続けて 1974 年には 50% を割り、2015 年では 13% へと低下した。

死亡の場所について、年齢別の死亡数は

1965年、および1979年以降で集計されている。そこでこれらの年次について年齢別に死亡の場所が「自宅」の割合を見ると、1965年では男性が20-24歳の16%、女性は25-29歳の26%で最も低く、高年齢になるほど上昇し、男女とも100歳以上では96%とほぼ全員が自宅で死亡していた。しかし1980年代から70歳以下の割合は大きく低下し、2015年では最高が男性は25-29歳の30%、女性は20-24歳の34%であり、そこから80歳代にかけて低下し、そこから若干上昇するというパターンとなっている。男女で比較すると、1965年では自宅で死亡する割合はほぼ全年齢で男性が上回っていたが、2000年代に入ると25-29歳~65-69歳頃まで男性が高く、また100歳以上でも男性が上回るというパターンへ変わっていた。

死因別にみると、2015年では自宅死亡16万件のうち、循環器系の疾患が6万件、悪性新生物が4万件のほか、「異常臨床所見」も9千件あった。これは死亡の場所「病院」「その他」における「異常臨床所見」よりも多い。

なお、身近に看護・介護する人がおらず、死後に異常死として発見されるケースは増加傾向にあると考えられるが、「人口動態統計」にはこれらの識別情報が存在しないため、異常死を迎えた割合は不明である。

【D. 考察】

現在、特に高齢者の自宅死亡割合は1割前後であるが、未婚化・非婚化・少子化の進展による同居家族の減少から、自宅に看護・介護してくれる人がいない高齢者は増加すると考えられ、今後は異常死を迎える高齢者が増える可能性がある。

ところで、「死亡届」の右側半分は医師が作

成する「死亡診断書」もしくは「死体検案書」となっているが、その様式は同一である。『人口動態統計』ではこの「死亡届」「死亡診断書」「死体検案書」を元に調査票である「死亡票」を集計するのであるが、この「死亡票」では届に記載されている「死亡診断書」「死体検案書」の別について調査されていない。したがって現状では死亡診断書と検案書の区別に関する情報が、保健所等で人口動態統計の死亡票として登録されない。

このため、たとえ死亡票の個票を用いたとしても、現状では両者の区分は不可能となっている。しかしながら死亡へ至るプロセスを探る際、主に異状死を扱う死体検案書と通常の死亡を扱う死亡診断書との区分は重要であることから、これらを識別できるような調査票の設計とすることが望まれる。

【E. 結論】

年齢別の自宅死亡割合が得られる1965年と比較し、2015年ではいずれの年齢においても自宅死亡割合は大きく低下している。しかし同時期に進んだ未婚化・少子化により世帯規模も小さくなっており、特に自宅での死亡には、いわゆる異常死が含まれるが、その割合などは不明である。今後、ますます世帯規模が縮小していくと考えられることから、異常死を識別することは重要である。

現状では死亡届とともに提出される「死亡診断書」と「死体検案書」の違いの情報が死亡票の調査項目に含まれておらず、結果、たとえ個票情報を用いたとしても、それらの識別に関する情報を得ることは不可能である。しかしながら、「どこで死亡するか」だけでなく、それが本人の選択の結果であったのかは極めて大きな問題である。こうした分析を可能に

するため、既に死亡届に記載のある「死亡診断書」と「死体検案書」の区分を取り入れるような調査票の様式改訂が望まれる。

【F. 健康危険情報】

特になし

【G. 研究発表】

未発表

【H. 知的財産権の取得・登録状況】

該当なし

表1. 死亡の場所別に見た年次別死亡数

年次	総数	施設内					施設外			
		総数	病院	診療所	介護老人	助産所	老人ホーム	総数	自宅	その他
1951	838,998	97,716	75,944	21,511	.	261	741,282	691,901	49,381	
1952	765,068	95,185	74,456	20,503	.	226	669,883	622,062	47,821	
1953	772,547	99,430	78,027	21,114	.	289	673,117	621,105	52,012	
1954	721,491	104,640	82,588	21,731	.	321	616,851	562,995	53,856	
1955	693,523	107,134	85,086	21,646	.	402	586,389	533,098	53,291	
1956	724,460	118,080	94,339	23,299	.	442	606,380	551,900	54,480	
1957	752,445	130,706	105,744	24,474	.	488	621,739	566,302	55,437	
1958	684,189	134,062	109,773	23,633	.	656	550,127	496,213	53,914	
1959	689,959	142,790	117,306	24,814	.	670	547,169	491,384	55,785	
1960	706,599	155,038	128,306	25,941	.	791	551,561	499,406	52,155	
1961	695,644	162,763	135,041	26,868	.	854	532,881	481,616	51,265	
1962	710,265	173,556	145,200	27,430	.	926	536,709	488,197	48,512	
1963	670,770	177,249	149,729	26,700	.	820	493,521	446,242	47,279	
1964	673,067	190,310	162,520	26,999	.	791	482,757	437,287	45,470	
1965	700,438	200,342	172,091	27,477	.	774	500,096	455,081	45,015	
1966	670,342	206,183	179,699	25,952	.	532	464,159	420,085	44,074	
1967	675,006	221,347	193,234	27,464	.	649	453,659	411,175	42,484	
1968	686,555	238,099	207,117	30,417	.	565	448,456	407,598	40,858	
1969	693,787	252,734	221,250	30,909	.	575	441,053	399,585	41,468	
1970	712,962	267,292	234,915	31,949	.	428	445,670	403,870	41,800	
1971	684,521	271,418	239,148	31,871	.	399	413,103	372,794	40,309	
1972	683,751	288,009	254,630	33,013	.	366	395,742	355,428	40,314	
1973	709,416	313,408	277,603	35,555	.	250	396,008	356,432	39,576	
1974	710,510	322,434	286,813	35,416	.	205	388,076	349,399	38,677	
1975	702,275	328,101	293,352	34,556	.	193	374,174	334,980	39,194	
1976	703,270	339,816	305,798	33,867	.	151	363,454	325,310	38,144	
1977	690,074	349,235	315,398	33,692	.	145	340,839	303,416	37,423	
1978	695,821	366,697	332,594	34,006	.	97	329,124	292,565	36,559	
1979	689,664	383,399	349,490	33,804	.	105	306,265	270,998	35,267	
1980	722,801	411,970	376,838	35,102	.	30	310,831	274,966	35,865	
1981	720,262	430,537	396,074	34,434	.	29	289,725	254,789	34,936	
1982	711,883	445,746	411,821	33,909	.	16	266,137	232,617	33,520	
1983	740,038	467,122	433,886	33,224	.	12	272,916	237,225	35,691	
1984	740,247	481,178	449,066	32,107	.	5	259,069	224,463	34,606	
1985	752,283	506,054	473,691	32,353	.	10	246,229	212,763	33,466	
1986	750,620	515,437	484,593	30,838	.	6	235,183	202,670	32,513	
1987	751,172	530,771	500,874	29,890	.	7	220,401	189,520	30,881	
1988	793,014	570,340	540,408	29,929	.	3	222,674	191,654	31,020	
1989	788,594	585,257	556,497	28,609	147	4	203,337	175,416	27,921	
1990	820,305	615,759	587,438	27,968	351	2	204,546	177,657	26,889	
1991	829,797	629,449	600,914	27,902	631	2	200,348	173,141	27,207	
1992	856,643	656,535	627,799	27,955	778	3	200,108	172,439	27,669	
1993	878,532	676,633	647,621	27,927	1,081	4	201,899	173,669	28,230	
1994	875,933	672,908	644,612	26,938	1,355	3	203,025	174,682	28,343	
1995	922,139	726,836	682,943	27,555	2,080	2	195,303	168,756	26,547	
1996	896,211	721,347	678,450	26,139	2,335	1	14,422	174,864	149,925	24,939
1997	913,402	740,981	696,252	26,493	2,890	-	15,346	172,421	146,736	25,685
1998	936,484	759,481	713,474	26,642	3,627	2	15,736	177,003	148,779	28,224
1999	982,031	806,828	757,257	28,476	4,306	1	16,788	175,203	147,103	28,100
2000	961,653	801,295	751,581	27,087	4,818	2	17,807	160,358	133,534	26,824
2001	970,331	812,777	760,681	27,627	5,461	-	19,008	157,554	131,337	26,217
2002	982,379	824,442	772,638	27,479	5,611	1	18,713	157,937	131,379	26,558
2003	1,014,951	854,670	801,125	27,898	5,986	2	19,659	160,281	131,991	28,290
2004	1,028,602	873,978	818,586	27,586	6,490	3	21,313	154,624	127,445	27,179
2005	1,083,796	923,546	864,338	28,581	7,346	3	23,278	160,250	132,702	27,548
2006	1,084,450	926,217	864,702	27,881	8,162	-	25,472	158,233	131,854	26,379
2007	1,108,334	945,677	879,692	28,505	9,232	1	28,247	162,657	136,437	26,220
2008	1,142,407	970,809	897,814	28,946	10,921	-	33,128	171,598	144,771	26,827
2009	1,141,865	972,574	895,356	27,802	12,600	2	36,814	169,291	141,955	27,336
2010	1,197,012	1,018,525	931,905	28,869	15,651	1	42,099	178,487	150,783	27,704
2011	1,253,066	1,052,333	954,745	29,203	18,393	1	49,991	200,733	156,491	44,242
2012	1,256,359	1,067,865	958,991	29,066	21,544	-	58,264	188,494	161,242	27,252
2013	1,268,436	1,077,685	958,755	27,942	24,069	-	66,919	190,751	163,049	27,702
2014	1,273,004	1,082,864	956,913	26,574	26,037	2	73,338	190,140	162,599	27,541
2015	1,290,444	1,098,886	962,597	25,482	29,127	-	81,680	191,558	163,973	27,585

出所：厚生労働省「人口動態統計」

注：平成6年までは老人ホームでの死亡は、自宅又はその他に含まれる。

表2. 死亡の場所別に見た年次別死亡数の割合

(%)

年次	総数	施設内						施設外		
		総数	病院	診療所	介護老人	助産所	老人ホー	総数	自宅	その他
1951	100	11.6	9.1	2.6	.	0.0	.	88.4	82.5	5.9
1952	100	12.4	9.7	2.7	.	0.0	.	87.6	81.3	6.3
1953	100	12.9	10.1	2.7	.	0.0	.	87.1	80.4	6.7
1954	100	14.5	11.4	3.0	.	0.0	.	85.5	78.0	7.5
1955	100	15.4	12.3	3.1	.	0.1	.	84.6	76.9	7.7
1956	100	16.3	13.0	3.2	.	0.1	.	83.7	76.2	7.5
1957	100	17.4	14.1	3.3	.	0.1	.	82.6	75.3	7.4
1958	100	19.6	16.0	3.5	.	0.1	.	80.4	72.5	7.9
1959	100	20.7	17.0	3.6	.	0.1	.	79.3	71.2	8.1
1960	100	21.9	18.2	3.7	.	0.1	.	78.1	70.7	7.4
1961	100	23.4	19.4	3.9	.	0.1	.	76.6	69.2	7.4
1962	100	24.4	20.4	3.9	.	0.1	.	75.6	68.7	6.8
1963	100	26.4	22.3	4.0	.	0.1	.	73.6	66.5	7.0
1964	100	28.3	24.1	4.0	.	0.1	.	71.7	65.0	6.8
1965	100	28.6	24.6	3.9	.	0.1	.	71.4	65.0	6.4
1966	100	30.8	26.8	3.9	.	0.1	.	69.2	62.7	6.6
1967	100	32.8	28.6	4.1	.	0.1	.	67.2	60.9	6.3
1968	100	34.7	30.2	4.4	.	0.1	.	65.3	59.4	6.0
1969	100	36.4	31.9	4.5	.	0.1	.	63.6	57.6	6.0
1970	100	37.5	32.9	4.5	.	0.1	.	62.5	56.6	5.9
1971	100	39.7	34.9	4.7	.	0.1	.	60.3	54.5	5.9
1972	100	42.1	37.2	4.8	.	0.1	.	57.9	52.0	5.9
1973	100	44.2	39.1	5.0	.	0.0	.	55.8	50.2	5.6
1974	100	45.4	40.4	5.0	.	0.0	.	54.6	49.2	5.4
1975	100	46.7	41.8	4.9	.	0.0	.	53.3	47.7	5.6
1976	100	48.3	43.5	4.8	.	0.0	.	51.7	46.3	5.4
1977	100	50.6	45.7	4.9	.	0.0	.	49.4	44.0	5.4
1978	100	52.7	47.8	4.9	.	0.0	.	47.3	42.0	5.3
1979	100	55.6	50.7	4.9	.	0.0	.	44.4	39.3	5.1
1980	100	57.0	52.1	4.9	.	0.0	.	43.0	38.0	5.0
1981	100	59.8	55.0	4.8	.	0.0	.	40.2	35.4	4.9
1982	100	62.6	57.8	4.8	.	0.0	.	37.4	32.7	4.7
1983	100	63.1	58.6	4.5	.	0.0	.	36.9	32.1	4.8
1984	100	65.0	60.7	4.3	.	0.0	.	35.0	30.3	4.7
1985	100	67.3	63.0	4.3	.	0.0	.	32.7	28.3	4.4
1986	100	68.7	64.6	4.1	.	0.0	.	31.3	27.0	4.3
1987	100	70.7	66.7	4.0	.	0.0	.	29.3	25.2	4.1
1988	100	71.9	68.1	3.8	.	0.0	.	28.1	24.2	3.9
1989	100	74.2	70.6	3.6	0.0	0.0	.	25.8	22.2	3.5
1990	100	75.1	71.6	3.4	0.0	0.0	.	24.9	21.7	3.3
1991	100	75.9	72.4	3.4	0.1	0.0	.	24.1	20.9	3.3
1992	100	76.6	73.3	3.3	0.1	0.0	.	23.4	20.1	3.2
1993	100	77.0	73.7	3.2	0.1	0.0	.	23.0	19.8	3.2
1994	100	76.8	73.6	3.1	0.2	0.0	.	23.2	19.9	3.2
1995	100	78.8	74.1	3.0	0.2	0.0	1.5	21.2	18.3	2.9
1996	100	80.5	75.7	2.9	0.3	0.0	1.6	19.5	16.7	2.8
1997	100	81.1	76.2	2.9	0.3	-	1.7	18.9	16.1	2.8
1998	100	81.1	76.2	2.8	0.4	0.0	1.7	18.9	15.9	3.0
1999	100	82.2	77.1	2.9	0.4	0.0	1.7	17.8	15.0	2.9
2000	100	83.3	78.2	2.8	0.5	0.0	1.9	16.7	13.9	2.8
2001	100	83.8	78.4	2.8	0.6	-	2.0	16.2	13.5	2.7
2002	100	83.9	78.6	2.8	0.6	0.0	1.9	16.1	13.4	2.7
2003	100	84.2	78.9	2.7	0.6	0.0	1.9	15.8	13.0	2.8
2004	100	85.0	79.6	2.7	0.6	0.0	2.1	15.0	12.4	2.6
2005	100	85.2	79.8	2.6	0.7	0.0	2.1	14.8	12.2	2.5
2006	100	85.4	79.7	2.6	0.8	-	2.3	14.6	12.2	2.4
2007	100	85.3	79.4	2.6	0.8	0.0	2.5	14.7	12.3	2.4
2008	100	85.0	78.6	2.5	1.0	-	2.9	15.0	12.7	2.3
2009	100	85.2	78.4	2.4	1.1	0.0	3.2	14.8	12.4	2.4
2010	100	85.1	77.9	2.4	1.3	0.0	3.5	14.9	12.6	2.3
2011	100	84.0	76.2	2.3	1.5	0.0	4.0	16.0	12.5	3.5
2012	100	85.0	76.3	2.3	1.7	-	4.6	15.0	12.8	2.2
2013	100	85.0	75.6	2.2	1.9	-	5.3	15.0	12.9	2.2
2014	100	85.1	75.2	2.1	2.0	0.0	5.8	14.9	12.8	2.2
2015	100	85.2	74.6	2.0	2.3	-	6.3	14.8	12.7	2.1

出所：厚生労働省「人口動態統計」

注：平成6年までは老人ホームでの死亡は、自宅又はその他に含まれる。

表3. 年齢別にみた死亡数に占める自宅死亡の割合

年齢	男女計					男性					女性				
	1965	1985	1995	2005	2015	1965	1985	1995	2005	2015	1965	1985	1995	2005	2015
総数	64.97	28.28	18.30	12.24	12.71	60.31	25.07	16.22	12.26	13.70	70.46	32.08	20.77	12.22	11.64
0歳	25.34	6.98	8.09	8.22	8.87	24.38	7.32	8.44	8.23	10.08	26.63	6.56	7.66	8.20	7.44
1	33.55	15.42	13.37	11.40	12.75	31.49	15.23	13.96	12.87	9.60	36.10	15.66	12.66	9.33	16.07
2	27.77	9.70	12.26	10.36	11.00	27.15	8.96	11.51	10.90	13.45	28.65	10.74	13.37	9.68	7.41
3	28.10	9.95	12.59	10.18	8.20	24.79	9.30	13.78	11.02	10.61	32.50	11.00	11.05	9.09	5.36
4	25.12	10.60	10.30	10.40	10.09	23.25	10.98	9.20	10.53	8.70	28.04	10.06	11.81	10.26	12.50
0~4	26.24	8.42	9.33	8.92	9.55	25.06	8.61	9.62	9.21	10.25	27.82	8.18	8.97	8.56	8.70
5~9	24.86	8.88	12.23	7.48	10.18	21.73	7.53	11.17	7.82	12.25	30.04	11.32	13.87	6.91	7.54
10~14	30.30	11.64	17.15	10.34	15.11	27.79	12.17	14.80	9.70	14.61	34.46	10.82	20.73	11.35	15.76
15~19	21.86	9.00	11.96	15.04	17.87	19.26	8.02	9.99	13.77	18.78	27.43	12.00	16.97	17.70	15.89
20~24	19.79	15.87	17.91	22.73	29.94	15.89	15.13	16.51	22.15	28.32	26.86	17.85	21.42	23.99	34.13
25~29	21.54	18.16	20.00	24.56	29.78	18.64	18.66	19.39	24.66	30.35	25.97	17.14	21.39	24.32	28.55
30~34	24.28	17.23	20.16	22.46	28.66	21.14	18.15	20.44	23.27	29.63	29.33	15.67	19.65	20.91	26.80
35~39	28.09	15.62	17.47	22.14	26.51	24.44	17.22	18.72	23.62	29.00	33.69	12.80	15.21	19.30	22.09
40~44	32.03	14.81	15.76	20.87	25.44	28.24	16.31	17.81	23.11	27.47	36.92	12.09	12.06	16.43	21.88
45~49	37.33	14.70	14.11	18.45	24.36	32.75	15.62	15.34	20.68	27.17	43.13	12.90	11.84	13.91	19.37
50~54	43.79	13.49	13.09	16.56	22.52	39.64	14.14	13.86	19.00	25.29	49.61	12.11	11.56	11.51	17.34
55~59	51.25	12.46	11.94	14.74	20.34	48.16	12.79	12.26	16.39	22.28	56.21	11.79	11.28	11.05	16.28
60~64	60.38	13.33	10.72	13.08	18.22	58.41	13.36	10.69	13.76	19.53	63.71	13.28	10.79	11.52	15.26
65~69	69.36	15.81	10.77	11.43	16.10	67.43	15.74	10.23	11.54	16.68	72.33	15.91	11.87	11.20	14.77
70~74	78.21	20.41	12.08	10.40	14.35	77.00	20.17	11.43	9.91	14.47	79.78	20.72	13.02	11.39	14.09
75~79	85.19	28.34	14.59	10.46	12.65	84.24	27.62	14.22	9.88	12.45	86.13	29.18	15.03	11.42	12.99
80~84	90.15	39.75	19.27	10.55	11.31	89.48	38.01	18.72	10.29	11.20	90.63	41.36	19.82	10.83	11.46
85~89	93.26	50.44	26.07	11.09	10.04	92.95	48.16	24.62	11.07	10.21	93.43	51.98	27.12	11.10	9.90
90~94	95.03	60.35	35.65	13.26	10.03	95.38	57.08	33.28	12.90	10.45	94.88	62.00	36.90	13.44	9.83
95~99	95.26	67.04	41.15	15.81	10.93	94.66	63.47	38.78	15.52	11.37	95.44	68.38	42.10	15.91	10.80
100~	96.23	69.70	44.21	18.63	13.33	96.00	68.23	44.91	19.53	16.03	96.30	70.14	44.00	18.43	12.86
不詳	4.17	3.33	1.88	0.77	1.76	5.26	3.13	1.47	0.55	1.67	0.00	4.35	4.30	1.83	2.08

出所：厚生労働省「人口動態統計」

表4. 死亡の場所・死因（死因簡単分類）別死亡数：2015年

死因（死因簡単分類）	総数	病院	診療所	介護老人	助産所	老人ホーム	自宅	その他
総数	1290444	962597	25482	29127	-	81680	163973	27585
01000 感染症及び寄生虫症	25240	22887	385	205	-	623	1009	131
01100 腸管感染症	2332	2004	47	35	-	89	140	17
01200 結核	1956	1805	12	15	-	45	70	9
01201 呼吸器結核	1723	1590	12	12	-	36	65	8
01202 その他の結核	233	215	-	3	-	9	5	1
01300 敗血症	11357	10740	153	54	-	189	184	37
01400 ウイルス肝炎	4514	3905	95	60	-	163	254	37
01401 B型ウイルス肝炎	407	362	11	2	-	8	22	2
01402 C型ウイルス肝炎	3881	3323	84	57	-	155	227	35
01403 その他のウイルス肝炎	226	220	-	1	-	-	5	-
01500 ヒト免疫不全ウイルス〔HIV〕病	56	42	-	-	-	3	11	-
01600 その他の感染症及び寄生虫症	5025	4391	78	41	-	134	350	31
02000 新生物	381664	321391	6438	2783	-	8796	39314	2942
02100 悪性新生物	370346	311904	6224	2564	-	8300	38514	2840
02101 口唇、口腔及び咽頭の悪性新生物	7380	6132	112	47	-	164	854	71
02102 食道の悪性新生物	11739	10060	187	37	-	151	1234	70
02103 胃の悪性新生物	46679	38607	841	357	-	1020	5469	385
02104 結腸の悪性新生物	34338	28150	626	345	-	1104	3848	265
02105 直腸S状結腸移行部及び直腸の悪性新生物	15361	12882	254	117	-	303	1688	117
02106 肝及び肝内胆管の悪性新生物	28889	24523	507	201	-	625	2806	227
02107 胆のう及びその他の胆道の悪性新生物	18152	15264	317	135	-	439	1845	152
02108 膵の悪性新生物	31866	26903	509	144	-	516	3589	205
02109 喉頭の悪性新生物	971	807	12	9	-	21	116	6
02110 気管、気管支及び肺の悪性新生物	74378	63928	1164	390	-	1299	7104	493
02111 皮膚の悪性新生物	1505	1211	25	31	-	80	142	16
02112 乳房の悪性新生物	13705	11300	216	94	-	411	1562	122
02113 子宮の悪性新生物	6429	5327	104	45	-	155	727	71
02114 卵巣の悪性新生物	4676	3917	74	17	-	80	544	44
02115 前立腺の悪性新生物	11326	8878	265	144	-	435	1455	149
02116 膀胱の悪性新生物	8130	6601	154	103	-	346	840	86
02117 中枢神経系の悪性新生物	2445	2060	30	20	-	65	241	29
02118 悪性リンパ腫	11829	10487	139	76	-	204	870	53
02119 白血病	8631	7978	90	13	-	79	443	28
02120 その他のリンパ組織、造血組織及び関連組織の悪性新生物	4174	3673	52	26	-	106	291	26
02121 その他の悪性新生物	27743	23216	546	213	-	697	2846	225
02200 その他の新生物	11318	9487	214	219	-	496	800	102
02201 中枢神経系のその他の新生物	2491	1945	57	87	-	162	216	24
02202 中枢神経系を除くその他の新生物	8827	7542	157	132	-	334	584	78
03000 血液及び造血器の疾患並びに免疫機構の障害	4342	3688	89	79	-	199	253	34
03100 貧血	1994	1583	39	48	-	140	161	23
03200 その他の血液及び造血器の疾患並びに免疫機構の障害	2348	2105	50	31	-	59	92	11
04000 内分泌、栄養及び代謝疾患	20943	14757	701	596	-	1506	3099	284
04100 糖尿病	13327	9155	557	463	-	935	2054	163
04200 その他の内分泌、栄養及び代謝疾患	7616	5602	144	133	-	571	1045	121
05000 精神及び行動の障害	13190	5863	350	1343	-	3576	1596	462
05100 血管性及び詳細不明の認知症	11118	4655	305	1265	-	3288	1197	408
05200 その他の精神及び行動の障害	2072	1208	45	78	-	288	399	54
06000 神経系の疾患	30911	20434	641	1390	-	4861	2842	743
06100 髄膜炎	293	263	5	2	-	1	22	-
06200 脊髄性筋萎縮症及び関連症候群	2266	1767	23	8	-	80	360	28
06300 パーキンソン病	7159	5016	189	265	-	1014	557	118
06400 アルツハイマー病	10544	4825	287	863	-	3012	1090	467
06500 その他の神経系の疾患	10649	8563	137	252	-	754	813	130
07000 眼及び付属器の疾患	4	4	-	-	-	-	-	-
08000 耳及び乳様突起の疾患	14	11	1	-	-	1	1	-
09000 循環器系の疾患	339134	236594	6728	9021	-	20831	60695	5265
09100 高血圧性疾患	6726	2658	233	327	-	853	2514	141
09101 高血圧性心疾患及び心腎疾患	3213	1381	116	174	-	346	1125	71
09102 その他の高血圧性疾患	3513	1277	117	153	-	507	1389	70
09200 心疾患（高血圧性を除く）	196113	129660	3808	4511	-	10231	44343	3560
09201 慢性リウマチ性心疾患	2313	1933	45	44	-	81	199	11
09202 急性心筋梗塞	37222	25005	662	399	-	1014	9415	727
09203 その他の虚血性心疾患	34451	16258	446	454	-	1250	15137	906
09204 慢性非リウマチ性心内膜疾患	10656	8659	223	211	-	479	982	102
09205 心筋症	3831	3171	54	48	-	100	403	55
09206 不整脈及び伝導障害	30300	19661	525	586	-	1361	7598	569
09207 心不全	71860	51794	1817	2709	-	5826	8683	1031
09208 その他の心疾患	5480	3179	36	60	-	120	1926	159

表4. 死亡の場所・死因（死因簡単分類）別死亡数：2015年（つづき）

死因（死因簡単分類）	総数	病院	診療所	介護老人	助産所	老人ホーム	自宅	その他
09300 脳血管疾患	111973	83945	2434	3955	-	9088	11343	1208
09301 くも膜下出血	12476	10039	105	109	-	250	1795	178
09302 脳内出血	32113	24325	463	699	-	1440	4848	338
09303 脳梗塞	64523	48324	1782	3026	-	7060	3709	622
09304 その他の脳血管疾患	2861	1257	84	121	-	338	991	70
09400 大動脈瘤及び解離	16887	14597	134	112	-	277	1523	244
09500 その他の循環器系の疾患	7435	5734	119	116	-	382	972	112
10000 呼吸器系の疾患	208400	179629	5006	3724	-	9619	8940	1482
10100 インフルエンザ	2262	1790	58	46	-	172	178	18
10200 肺炎	120953	106375	3066	2121	-	5122	3510	759
10300 急性気管支炎	445	212	23	24	-	94	80	12
10400 慢性閉塞性肺疾患	15756	12066	463	314	-	876	1885	152
10500 喘息	1511	970	57	58	-	150	251	25
10600 その他の呼吸器系の疾患	67473	58216	1339	1161	-	3205	3036	516
11000 消化器系の疾患	48275	40810	757	550	-	1257	4485	416
11100 胃潰瘍及び十二指腸潰瘍	2666	2067	41	37	-	64	426	31
11200 ヘルニア及び腸閉塞	6919	6356	124	75	-	153	190	21
11300 肝疾患	15659	12554	229	129	-	345	2229	173
11301 肝硬変（アルコール性を除く）	7649	6126	137	75	-	221	987	103
11302 その他の肝疾患	8010	6428	92	54	-	124	1242	70
11400 その他の消化器系の疾患	23031	19833	363	309	-	695	1640	191
12000 皮膚及び皮下組織の疾患	1648	1315	40	24	-	106	139	24
13000 筋骨格系及び結合組織の疾患	6100	4932	86	130	-	378	514	60
14000 腎尿路生殖器系の疾患	37065	30801	1233	795	-	1937	1939	360
14100 糸球体疾患及び腎尿管間質性疾患	4489	3903	112	65	-	196	171	42
14200 腎不全	24560	19810	1022	567	-	1375	1504	282
14201 急性腎不全	3571	3114	104	62	-	146	112	33
14202 慢性腎不全	15739	12576	725	364	-	866	1029	179
14203 詳細不明の腎不全	5250	4120	193	141	-	363	363	70
14300 その他の腎尿路生殖器系の疾患	8016	7088	99	163	-	366	264	36
15000 妊娠，分娩及び産じょく	44	36	1	-	-	-	7	-
16000 周産期に発生した病態	497	465	24	-	-	-	4	4
16100 妊娠期間及び胎児発育に関連する障害	39	35	4	-	-	-	-	-
16200 出産外傷	6	6	-	-	-	-	-	-
16300 周産期に特異的な呼吸障害及び心血管障害	251	239	12	-	-	-	-	-
16400 周産期に特異的な感染症	35	34	-	-	-	-	-	1
16500 胎児及び新生児の出血性障害及び血液障害	84	81	1	-	-	-	2	-
16600 その他の周産期に発生した病態	82	70	7	-	-	-	2	3
17000 先天奇形，変形及び染色体異常	2022	1814	32	11	-	37	111	17
17100 神経系の先天奇形	89	86	-	-	-	2	1	-
17200 循環器系の先天奇形	952	834	7	8	-	21	72	10
17201 心臓の先天奇形	670	596	2	4	-	6	55	7
17202 その他の循環器系の先天奇形	282	238	5	4	-	15	17	3
17300 消化器系の先天奇形	113	105	1	-	-	4	3	-
17400 その他の先天奇形及び変形	568	509	24	2	-	5	24	4
17500 染色体異常，他に分類されないもの	300	280	-	1	-	5	11	3
18000 症状，徴候及び異常臨床所見・異常検査所見で他に分	103046	40569	2418	7780	-	26797	21877	3605
18100 老衰	84810	33064	2272	7645	-	26393	13006	2430
18200 乳幼児突然死症候群	96	62	2	-	-	-	29	3
18300 その他の症状，徴候及び異常臨床所見・異常検査所	18140	7443	144	135	-	404	8842	1172
20000 傷病及び死亡の外因	67905	36597	552	696	-	1156	17148	11756
20100 不慮の事故	38306	27156	384	375	-	689	5999	3703
20101 交通事故	5646	4601	18	1	-	2	21	1003
20102 転倒・転落	7992	6395	133	142	-	236	594	492
20103 不慮の溺死及び溺水	7484	3413	22	-	-	22	2905	1122
20104 不慮の窒息	9356	7723	122	173	-	355	803	180
20105 煙，火及び火炎への曝露	940	280	2	-	-	-	576	82
20106 有害物質による不慮の中毒及び有害物質への曝露	612	248	9	-	-	3	221	131
20107 その他の不慮の事故	6276	4496	78	59	-	71	879	693
20200 自殺	23152	6151	83	19	-	68	9995	6836
20300 他殺	314	102	-	-	-	-	146	66
20400 その他の外因	6133	3188	85	302	-	399	1008	1151
22000 特殊目的用コード	-	-	-	-	-	-	-	-
22100 重症急性呼吸器症候群 [S A R S]	-	-	-	-	-	-	-	-

出所：厚生労働省「人口動態統計」

【参考2】人口動態調査 死亡票（様式）

数字記入例 0 1 2 3 4 5 6 7 8 9		人口動態調査死亡票 2		平成 年 月 日 市区町村受付	統計法に基づく 基幹統計調査	
市区町村符号及び保健所符号		支所 保健所	事件簿番号	平成 年 月 日 保健所受付	照会	
(1) 氏 名		(3) 生 年 月 日		(4) 死 亡 し た と き		
明 大 昭 平		年 月 日 午前午後 時 分		年 月 日 午前午後 時 分		
(2) 男 女 別	(6) 死亡した人の住所	(7) 死亡した人の国籍				(8)(9) 死亡した人の夫または妻
男 <input checked="" type="checkbox"/> 女 <input type="checkbox"/>	日本 外国 不詳	都道府県		市、郡、東京都の区		町、村、指定都市の区
日本 日本外	市区町村符号	保健所符号		指定都市の町、字、丁目、番地、番号、アパート・マンション、機方		
(10) 死亡したときの世帯の主な仕事	職業 産業	(11) 死亡したところの種別	施設の種類			
1 農家 2 自営 3 勤1 4 勤2 5 専従 6 無職 00	1 病院 2 診療所 3 施設 4 施設所 5 施設 6 自宅 7 その他	施設の種類				
原因符号	外因の状況符号	発生したところ符号	傷害発生したところ符号	母側符号		
(ア) 直接死因	(イ) 原因	(ウ) 原因	(エ) 原因	I ぼした影響等を及等		
手術		手術年月日	主要所見			
1 無 2 有		平成 昭和 年 月 日 割	1 無 2 有			
(12) 死因の種類	(13) 出生時体重		(14) 単胎・多胎の別		(15) 妊娠週数	
1 病死・自然死 2 交通 3 転倒 4 溺水 5 火災 6 墮落 7 中毒 8 その他 9 自殺 10 他殺 11 不詳 12 不明	8 不詳		1 単胎 2 多胎		不詳	
(16) 外因死の追加事項	母の生年月日		前回までの妊娠の結果		出生児	
傷害が発生したとき	平成・昭和 年 月 日 午前・午後 時 分		妊娠・分娩時における母体の病歴又は異状		妊娠週数 22 産後の状態	
傷害が発生したところ	1 住居 2 工場及び建築現場 3 道路 4 その他		1 無 2 有		3 不詳	
手段及び状況	都道府県 市区町村		母の生年月日		前回までの妊娠の結果	
(17) 施設の所在地又は医師の住所及び氏名	住所		確認		備考	
氏名	丁目 番地 番号		氏名		備考	